

No.147



会報 いずみ

発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター

編集／広報委員会



第18回会員作品展示会 力作、傑作がズラリ揃った作品の一部をご紹介します！

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32番18号
電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272
ホームページ：http://www.akishima-sc.or.jp/

会員数	男性	女性	合計
(平成26年9月29日現在)	816人	272人	1088人

平成26年度第1回 理事・地域班長全体会議を開催

9月11日昭島市民交流センターにて、平成26年度第1回理事・地域班長全体会議が開催されました。当日は地域班長54名中35名、理事18名が参加。渡辺靖男理事の司会で進行しました。

1. 黒岩会長の挨拶は「特に今回喜ばしい報告があります」で始まりました。「7月10日東京都生活文化局公益法人係の立ち入り検査があり、その結果当センターは非常に良好ですべての項目がパーフェクトで、他のセンターの模範となる内容ですと絶賛されました。このことは会員・事務局の協力のたまものでもあります。」

2. 地域班長の紹介、全体会議の前に広報委員が地域班長の写真撮影を行い、今号に特集記事・写真が掲載されます。

3. 奥山常務理事から当センターの現況報告、事業実績・会員数の推移・仕事種類の比率さらに適正就業の強化等の報告があり、法令遵守に伴い、打ち切らなければならなくなった仕事があったことで、実績が減少している現状。例えば灯油販売・品出し作業からの撤退などの報告がありました。

4. 作業部会・委員会の活動内容については、特に総務部会から個人情報保護法に関連して、会員・地域班・職群班において目的以外の個人情報に関する情報は、使用禁止であると報告され、さらに入会説明会で、本人の承諾を得ることを徹底しました。

5. 昭島シルバーふれあい祭りについて、各地域の会員へドリンク引換え券付きプログラム配布を地域班長にお願いしました。

6. 会員増強検討委員会では、広報委員会の協力で15カ月カレンダーを作成し、10月14日実施の女性対象説明会のPRのため全戸配布すると報告されました。

7. 「パト・ボラ」活動助成金2万円をセンターから各中学校地区に交付されました。最後に個人情報・休日自転車管理について意見交換が行われました。



安全就業標語

「自転車事故防止をテーマとした」

平成26年度安全就業標語決まる

応募人数：16名 応募作品数：44作品

最優秀賞

そのマナー 孫が見ている 後ろから

緑町 戸田 治夫

「新任理事研修会」に参加して

7月22日、国分寺労政会館にて開催され、多摩地区から16名の新任理事の参加がありました。本年度は理事改選期の狭間であるため、参加者が少ないとのことでした。

研修内容は、「シルバー人材センター及び連合本部の状況について」と「理事の役割と法的諸問題について」の二題でした。講師は東京しごと財団シルバー人材センター課板谷課長と檜垣弁護士が担当。まず、状況については、会員数及び契約金額ともに減少傾向にあり、また会員の平均年齢が70歳を超えてきていることの取り巻く環境に、今後どう対処していくかが課題であることを板谷課長が力説。次に公益法人とは何か？から始まり、センターの目的に対する理事の職務、義務、責任をしっかりと把握して、日々活動することの重要性を檜垣弁護士が述べられました。

改めて、担う重責に身の引き締まる思いがいたしました。今後の活動にセンターの理念・主旨にのっとり、さらなる発展に寄与できるよう努めてまいります。(理事 栗原輝雄)

優秀賞

自転車は 便利と危険が 紙一重!

「行っちゃえー!」と 命も飛び出す 赤信号

田中町 佐藤 正夫
緑町 戸田 治夫

理事会だより

本号より理事会の様子を通信記事にまとめ、ご報告することになりました。理事会を会員の皆様は身近に感じて下さい。

8月定例理事会（8月26日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性3名女性3名計6名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について178件延896名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 広報委員会及び会員増強検討委員会より、入会宣伝用の15カ月カレンダーを制作し、市内全戸に配布することが報告されました。
- ・ パト・ボラ実行委員会より、10月のパト・ボラ強化月間への協力依頼があり、10月17日シルバーの日に、各地域ごとの行事実施が強く要望されました。

9月定例理事会（9月29日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性7名女性1名計8名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について16件延20名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 総務部会より個人情報保護に関連し、今後の新入会員に対する説明の強化等の検討、および具体的な実施策の報告がありました。
- ・ 事業部会では、11月19日、21日に行われる接遇研修に、事業部会員が立合同ことを決定。その担当名が発表されました。

10月はパト・ボラ強化月間です

ボランティアの意義を高めよう！

パトロールボランティア実行委員長

清水 辰男

東京しごと財団の提唱により、シルバーの日が毎年10月の第3金曜日に実施されています。本年は10月17日（金）と決まり、委員会では、各地区ごとにパト・ボラの巡回イベント等の実施をお願いいたしました。

現在、当センターのパト・ボラ登録者数は380名前後で、これは全会員数のほぼ35%にあたります（7～9月実績）。やや前年より減っていますが、数字的には立派だといえるでしょう。うち実際に活動した会員は各月平均で280名ほど。登録者数の約70%という、誇るべき数字に達しています。

厚生労働省の報告によると、65歳以上の高齢者のボランティア意識は、20%に達するかどうか。働きたいという高齢者が75%を超えるのにこの数字は、当センターの35%に比べるとうるさくない印象です。

つまり、当センターのボランティア意欲は高い数字を示しているものであり、引き続き会員のパト・ボラ参加を強化して参ります。



パト・ボラへのお誘い

皆さん！パトロールボランティア実行委員会をご存知ですか？委員会は各中学校地区（6地区）から、代表委員各2名、事業部会より1名で計13名で構成され、隔月に委員会開催されています。センター全体で取り組む行事や各地区間の調整、問題点等々の検討、解決にあたっています。

現在、最も大きな問題は登録者の伸び悩みです。センター設立30周年の記念事業として始まり、公益法人移行後はより地域貢献、社会奉仕活動の重要性が要求されています。

社会奉仕活動はシルバー人材センターの就業と両輪であり、パト・ボラ活動のさらなる増強も必要です。改めて、すでに登録されている方はお知り合いの未登録の方への勧誘と、未登録の方は是非ご登録いただきますようお願いいたします。皆様のお力で活動をさらに盛り上げていきたいと思



中神小パト・ボラのメンバー

中学校地区(8名)

地区委員 光富 宏規



瑞雲2班
員

武蔵野班
鈴木 征男

つつじが丘1班1
清水 武



つつじが丘2班1
正夫

つつじが丘2班2
山口 信子

宮沢町瑞雲班
石川 正夫

54地域の班長さんご苦労さま！

シルバー人材センターを支えるのは、地域班長という縁の下の力持ちの皆さんです。そこで地域班長さん全員にスポットを当て、日頃の苦勞をねぎらうことといたしました。

地域班長のみなさまに感謝

総務部会長 伊藤周治

「地域班長のみなさま」には日頃よりセンター事業の推進と発展にご協力いただき感謝申し上げます。

地域班長として会員相互の連帯意識と、会員とセンターとの緊密な連絡体制を、積極的意欲をもって、推進して頂いているところです。具体的には、下記の「地域班長の役割」をご参照下さい。

地域班長のみなさま、ご多忙中とは存じますが今後とも、センターの発展のために、絶大な協力をお願いして、ご挨拶と致します。

中学校地区(6名)

地区委員 石合 進



町多摩辺2班
本 行男

拝島町1班
石川 勝司



島町3班1
輪 清武

拝島町3班2
白井 清

地域班長の役割

地域班を組織する地域班長の役割は以下のとおりです。

- ① 定時総会の取りまとめ(年1回)
 - 出欠の報告
 - 委任状または議決権行使書の回収
 - ② 会報「いずみ」の配布
 - 担当地域内の会員に配布(年4回)
 - ③ 会費の振込依頼書の配布
 - 仕事をしていない会員(6月頃)を対象に会費の振込依頼書を配布
 - ④ 地域班会議の開催
 - 地区班長会議(中学校地区・年4回)
 - 地区全体会議(中学校地区・年2回)
 - ⑤ 理事・地域班長全体会議(年2回)
 - ⑥ その他
 - パトロールボランティア活動の実績の取りまとめをすることも。
- *各種会議については地区の担当理事と相談のうえ決定します。

拝島中学校地区(11名)

地区委員 戸田 治夫



田中町拝島班
森田 林一



緑町1班
仙波 武史



緑町2班
小林 邦雄



緑町3班
指田 佐太郎



緑町4班
横田 八重子



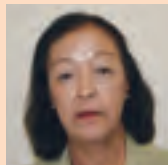
緑町5班
石川 功



松原町拝島1班
花岡 清高



松原町拝島2班
遠藤 利夫



美堀町1班
大橋 順子



美堀町2班
武田 喜美代



美堀町3班
池田 正

昭島市シルバー人材センター 地域班長紹介

各地域でご活躍いただいています。
会員の皆さんよろしくお願いたします。

昭和中学校地区(10名)

地区委員 藤森 睦夫



東町 1班
守重 邦昭



東町 2班
内野 精夫



玉川町 1班
岩本 太一



玉川町 2班
高橋 大治



玉川町 4班
齋藤 明



福島町北部班
井上 三郎



中神町昭和 1班 1
市原 袈敏



中神町昭和 1班 2
松崎 有喜



中神町昭和 2班 1
山川 洋子



中神町昭和 2班 2
福田 久枝

福島中学校地区(5名)

地区委員 奥村 礼二郎



郷地町 1班
八巻 稜嘉子



郷地町 2班
近藤 平



福島町南部 1班
坂下 義彦



福島町南部 2班
折居 弘昭



中神町福島班
柳瀬 滋治

清泉中学校地区(14名)

地区委員 長澤 邦雄



中神町清泉班
渡邊 一男



朝日町 1班
伊藤 清文



朝日町 2班 1
桑原 誠



朝日町 2班 2
鈴木 助治



朝日町 3班
佐々木 譲



昭和町 1班
嶋原 五郎



昭和町 2班
大島 孝男



上川原町 1班
渡辺 忠夫



上川原町 2班
永由 伸悟



宮沢町 1班
霸田 国士



宮沢町 2班
小林 勝己



大神町 1班
小林 せつ子



大神町 2班
土屋 正夫



松原町清泉班
川手 達男

瑞雲中



中神町瑞雲 1班
加藤 俊夫



中神町瑞雲 欠



つつしが丘 1班 2
永田 邦子



つつしが丘 佐野

多摩辺中

地区委員



田中町多摩辺 1班
及川 健



田中町多摩辺 吉



拝島町 2班
山崎 正人



拝島町 三

職場訪問 東京グリコ乳業株式会社

清掃、芝生の刈り込み、そして20名の仲間を

大阪道頓堀のグリコネオンサイン(グリコ看板5代目)がリニューアル工事のため、8月17日に消灯しました。6代目の点灯は秋のことですが、この看板が「江崎グリコ株式会社」のトレードマークであることは、皆さんご承知の通りです。

今般の職場探訪は、この江崎グリコ(株)のグループ会社で牛乳・乳製品の製造販売を担う「グリコ乳業株式会社」、そしてその工場部門の一つの「東京グリコ乳業株式



左から寺井会員、野田会員、山岸会員

会社」です。この2社共に玉川上水にかかる「松中橋」の側に存在しております。

2社でのセンター会員の就業は20名前後ですが、今回は東京グリコ乳業(株)で構内清掃作業を請け負っている山岸理宏会員(写真右端)をお訪ねし、就業内容のご説明、並びにご許可頂いた範囲での構内案内をお願い致しました。

雨が降ると

土曜・日曜にも就業する

構内清掃作業は3名で対応されており、月・水・金曜日(8時30分~17時)が就業日です。しかし雨天の場合は翌日に順延との契約もあり、雨が続く場合は土曜日や日曜日に対応することも起こり得る訳で、実際に対応したこともあったと伺いました。

構内清掃の主な内容は、枯葉を含めたゴミの収集、除草作業、枝落しや芝生の刈り込み等です。

作業スケジュールは3人で相談して決められるようで、比較的自由で任されている職場だと感じました。信頼関係がしっかりとされているあかしです。

しかし、クリーンルームに近い



構内の稲荷神社

場所と推測しますが、埃が舞う事を防ぐためにフロアー使用禁止の区域があり箒がけで対応。また商品性からくる制約と思いますが、除草剤、刃物(カッター)類は使用禁止。従ってこまめな対応が求められ、加えてこの時期は大量の葉っぱや、どんぐりが落ちて発芽したりで、大変な様子です。3人のご苦労を推察できました。

ラベル剥がしや

サンプル品の発送も

構内清掃以外の作業は、「ラベル剥がし作業及び廃棄物管理作業」、「クレート(牛乳パックを入れる運搬用のケース)の検品作業」、「サンプル品の発送作業」があるようで、皆さんそれぞれに就業されています。

社名グリコの由来は意外にも…

ところで「グリコ」という名称の由来をご存知でしょうか。

創業者の江崎利一氏が牡蠣の煮汁に含まれるグリコーゲンを確認し、グリコーゲンを含む栄養菓子づくりを開始。グリコーゲンから「グリコ」と命名したそうです。

武蔵野構内に入ってすぐ左側には、写真の通り稲荷神社・鳥居があり、毎朝お参りされているとのこと、像は創業者像です。その前に芝生がありますが、この芝生も3人で手入れをされたそうです。美しく整備されていますね。益々のご活躍をお祈り致します。

(広報委員 三浦武男)



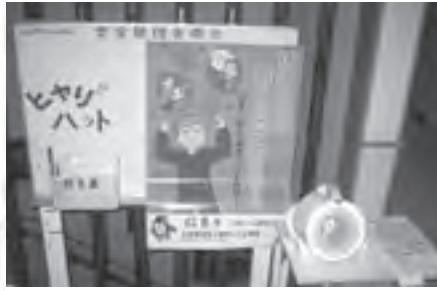
社屋の正面と創業者像

掲示板

ヒヤリハット・ボード設置

安全管理委員会がまたまた新企画を提唱！

センター2階、血圧計横に「ヒヤリハット体験」の投書コーナーを設けました。就業中、その行き帰りに遭遇したヒヤリハット体験を報告してもらおうもの。安全管理委員会ではこの報告をもとに、今後の対応を考える材料にするそうです。



ちよっといい話

ふれあい祭りレポート

9月28日(日)、これ以上望みよのない秋空の下、「第4回昭島シルバーふれあい祭り」が開催され、無事終了しました。

BBQ

今回から模擬店の目玉として登場したBBQ(バーベキュー)、予約制でしたが大好評。1卓3〜5名で1500円は安すぎた？一方、プリクラ風写真シールも初登場！8組16名11シートを売りに上げて成功！



ハッピー

祭りの会場となったセンター前の広場。ブルーのハッピー姿で忙しそうに行き来していたのが、ふれあい祭り実行委員などの執行役員の方々。「祭りだからハッピーを着よう」ということで今年から始めたものです。

大盛況

入場者目標500名を目標んだ実行委員会ですが、当日の入場者は465名。目標には及びませんが、模擬店の売れ残りなどもほとんどなく大盛況に！



編集後記

「第4回昭島シルバーふれあい祭り」「第18回会員作品展示会」は無事終了しました。回を重ねるごとに内容・知名度とも上がってきました。これも会員全員の努力のたまもの。これからも地域に密着したイベントとして発展させましょう。

さて、センター近くの稲穂は黄色に染まり、収穫の真っ只中です。一方全国ではいまだかつて経験したことのないような異常気象による土砂災害などが多発し、多くの人命や財産が奪われています。

日頃から事故や災害への心構え・対策をしっかりとしておく必要があります。センターや昭島市の情報などを上手に活用しましょう。

私もさっそく「昭島市防災マップ」や「多摩川洪水ハザードマップ」を調べて避難場所など確認しています。

広報委員 折居 弘昭

「相談の日」
毎月第1火曜日
 ◇9:30~11:30
 センター事務所 2階
 ※担当理事が相談をお受けします



ふれあい祭り



開会式前に役員諸兄妹の雄叫び



プリクラも話題に！



バーベキューで舌つづみ



金魚すくい子どもに人気！



新規就業 ゴムホースにリングを取り付ける内職作業



家事援助班 除草研修会



自転車講習会で安全操作を確認



4日間にわたった筆耕講習会

26年度安全就業標語 (テーマ 自転車事故防止)

そのマナー 孫が見ている 後ろから